

取扱説明書

キーレス傘立トレス 36 (組立式) UB-269-036-0

キーレス傘立トレス 48 (組立式) UB-269-048-0

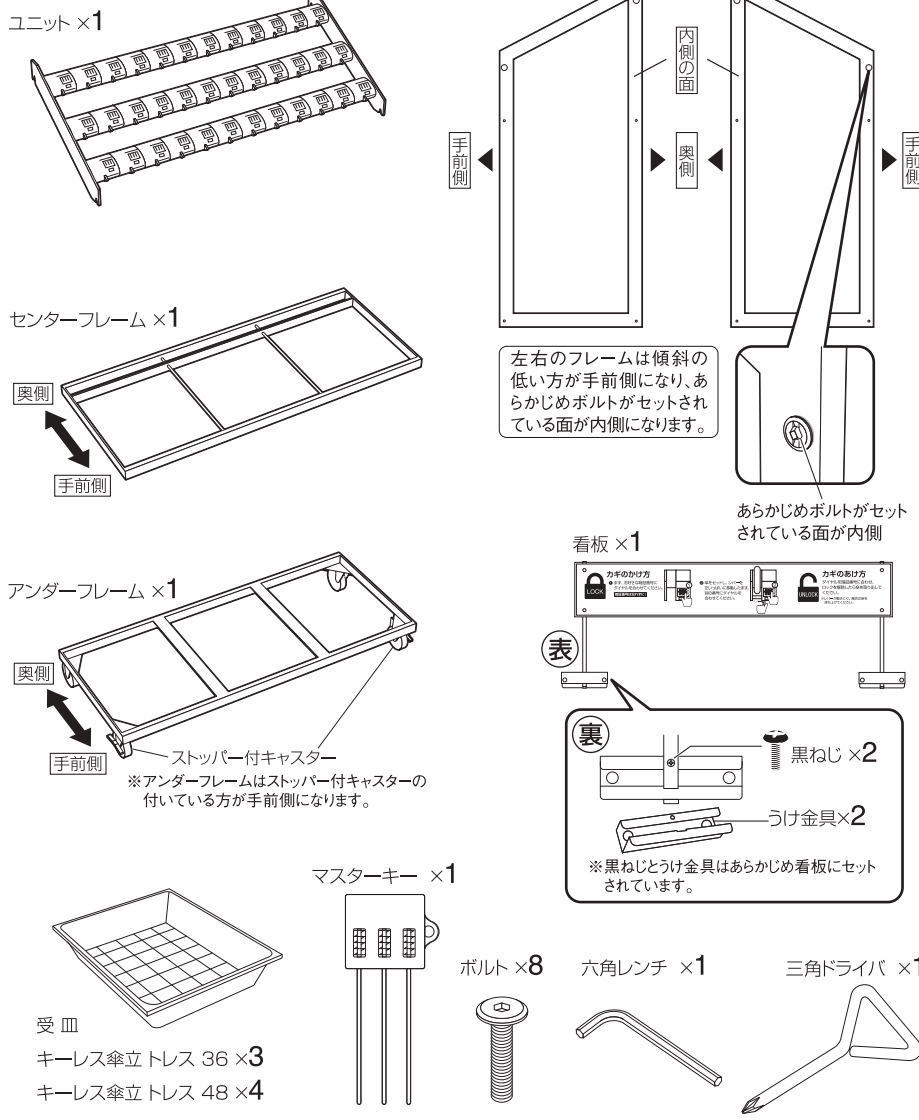
このたびは「キーレス傘立トレス」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくため、組立の際、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

- ⚠️ ご注意** ケガや故障などのトラブルを避けるためにも下記の注意事項を必ずお守りください。
- 傘立以外の用途に使用しないでください。
 - この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、さび・変色の原因になります。
 - 組み立ての際は手指をささないよう十分ご注意ください。
 - 製品にもたれかかったり、腰をかけたたりしないでください。本体が倒れてケガをする恐れがあります。
 - 本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い場所や傾斜面では、使用上支障をきたす恐れがあります。
 - 設置場所については、通行の妨げにならないようにしてください。製品と接触してケガや事故などの原因となります。
 - 直射日光を避けてください。変形・変質の恐れがあります。
 - 火気に近づけないでください。変形・変質の恐れがあります。
 - 製品の上に物を乗せないでください。故障や破損の原因となり、また物が落下した場合にケガをする恐れがあります。
 - 製品の分解・改造は絶対に行わないでください。
 - 傘がかかっている状態で、移動や運搬はしないでください。
 - 鍵がかかっている状態で、無理に傘を引き抜かないでください。
 - 傘のグリップが極端に太いものや特殊な加工の施されたものなど、形状によっては、一部使用できない傘があります。
 - 収納後は、キャスターのストッパーがしっかりかかっている事を確認してください。
 - キャスターのストッパーをかけずに収納すると、不意に動き、破損や思わぬケガをする事があります。
 - ボルトやネジがゆるんだままでは使わないでください。

図はキーレス傘立トレス36 (組立式) で記載しています。組立の方法、手順はキーレス傘立トレス48 (組立式) も同じです。

製品に関するお問い合わせやご相談は **消費者相談室 06-6541-3396**
受付時間 9:30~12:00、13:00~17:00月曜~金曜 (祝日を除く)

部品内容



組立方法

組立の際には床や製品に傷が付かないよう、下にダンボールなどを敷いて作業を行ってください。

- アンダーフレームに左フレームを取り付けます。下側の穴(2カ所)にボルトを通し、仮締めしてください。
※アンダーフレームはストッパー付キャスターが付いている方を手前側にします。
※左フレームは傾斜の低い方が手前側になります。
※付属の六角レンチを使用します。
- 次にセンターフレームを取り付けます。センターフレームは、方向に注意して取り付けてください。穴(2カ所)にボルトを通し、仮締めしてください。
※付属の六角レンチを使用します。
- 右フレームを取り付けます。アンダーフレームとセンターフレームの穴(4カ所)にボルトを通し、仮締めしてください。
※付属の六角レンチを使用します。

- ①三角ドライバーで看板からうけ金具(2個)と、黒ねじ(2個)を外してください。
- ②ユニット穴の両側にある、ねじ(4個)を外してください。
※詳細は下図を参照してください。
※この時、ユニットが落下しないようご注意ください。
- 5で外したうけ金具(2個)と、ねじ(4個)をユニットに、取り付けてください。
- うけ金具に看板を差し込みます。
※この時、5で外した黒ねじ(2個)で、うけ金具のねじ穴にしっかりと取り付けてください。
- 1~3で仮締めしたボルト(8カ所)をしっかりと締め直して、アンダーフレームの枠に受皿をセットしてください。
キーレス傘立トレス36(3枚)、キーレス傘立トレス48(4枚)
※付属の六角レンチを使用します。

カギの使用法

カギの使用は以下の手順で簡単に行えます。

カギのかけ方

- ①まず、お好きな暗証番号にダイヤルを合わせてください。
暗証番号は忘れずに!
- ②傘をセットし、レバーを左いっぱい移動したまま、別の番号にダイヤルを合わせてください。

カギのあけ方

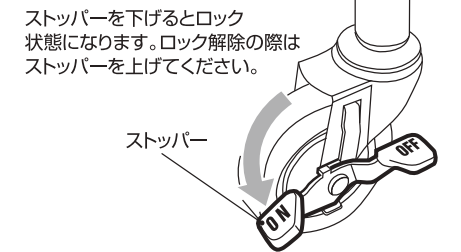
ダイヤルを暗証番号に合わせ、ロックが解除されたら傘を取り出してください。
※レバーが動きにくい場合は傘を持ち上げてください。

マスターキーの使い方

お客様が暗証番号を忘れられた場合や緊急時などのカギの解除方法。

- ① 付属のマスターキーをユニットの裏側の穴にしっかりと差し込んでください。
 - ② 指でマスターキーをしっかりと押さえます。
マスターキーをユニットに奥までしっかりと、押しあてた状態で右側のダイヤルを止まるまで、手前に回してください。
ダイヤルが止まった所が暗証番号です。
 - ③ 同じ要領で残りのダイヤルも止まる所まで手前に回してください。
全てのダイヤルを止まる所まで回すと暗証番号が一斉にロックが解除されます。
- ご注意**
マスターキーの変形の恐れがありますので、ダイヤルは止まる状態までゆっくり回してください。
- マスターキーは、すべてのユニットのロックが解除できるキーです。緊急時にご使用ください。このマスターキーは傘立を管理される方が大切に保管ください。
※傘立1台につき1本付属

キャスターのロック方法



メンテナンス方法

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
- ①うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 - ②水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - ③乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。
- 〈汚れを落とすときの注意〉
水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。変色や変形の原因になります。